

(様式2(1))

事業所名 グループホーム こぶしの里

目標達成計画

作成日: 平成27年 5月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	自己評価は、管理者が作成し、他の職員から意見を聞いて修正しているが、管理者以外の職員の視点や意見がほとんど反映できていない。	自己評価を職員の研修の一環として捉え、各職員が全ての項目の自己評価を行う。	夜勤の時間帯を利用し、各職員が全ての項目の自己評価(実践できているところ、実践できていないところ、実践できていないことに対し改善、修正案を記入)を行う。	12ヶ月
2	27	利用者の個別の記録が定型になっており、利用者各自の心理面などの細かな様子がわからない。	日々の各利用者の思い、表情、言葉を記録に残し、介護計画の見直しに活かす。	行事や活動に参加された時や1対1のケアの時などに得た各利用者の思い、表情、言葉を日々の記録に残し、介護計画の見直しに活かしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。